

「あったらいいな、こんな機能」を搭載『杭打キングPLUS Ver.2.2』システム／

# お客様からの声で進化しました!



杭施工精度管理システム

きんそく SYSTEM

杭打キングPLUS

NETIS登録 KK-200017-A

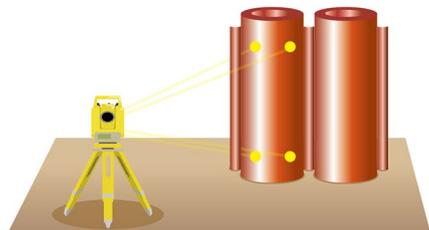
連続稼働試験※によって基本性能・信頼性が大幅向上  
主な機能強化ポイント

※連続稼働試験 300時間

## ポイント ①

### 鋼管矢板の ジョイント部対応

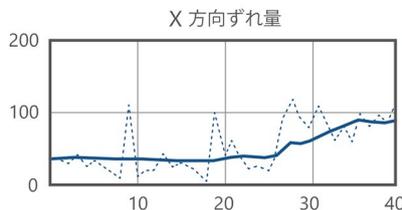
- 手動、4点計測モード搭載により、鋼管矢板のジョイント部の計測にも対応。



## ポイント ②

### 計測誤差低減 アルゴリズム実装

- 動体観測につきもの。突発的な計測誤差(異常値)を低減するアルゴリズムを実装。



## ポイント ③

### 通信切断時の 自動復旧機能

- 電波の混雑やWiFi環境等の要因で通信が切断された場合、通信エラーを自動的に検知し復旧。計測が継続できる機能を強化。
- さらに  
お知らせメール機能追加

「2024年 残業上限規制」も差し迫っている今、現場のDXを『杭打キングPLUS』で実現。現場での働き方が変わり、新しい分野の挑戦へ。 システム詳細は裏面へ➡



株式会社きんそく

システムの詳細情報はこちら

<https://kinsoku.net/service/kuiuchiking>



# ここが進化した!「杭打キングPLUS Ver.2.2」システム

## ● お知らせメール機能の追加

バッテリー切れや計測エラー、通信エラー発生時にアラートメールを発信する機能を追加しました



あらかじめ通知メールの送信先を設定しておきます

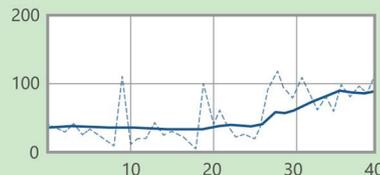
## ● 動体観測時の突発的な計測誤差を低減するアルゴリズムを実装

動体観測につきものの突発的な計測誤差(異常値)を低減するアルゴリズムを実装しました

X方向ずれ量  
(実装前 Ver.2.1)



X方向ずれ量  
(実装後 Ver.2.2)



## ● 基準点作成機能

作業中などで新規に作成した逃げ点の座標を実測し、登録する機能を追加しました



## 現場のDXに貢献「杭打キングPLUS」実績&お客様の声

導入実績 **46** 現場

### 全国で『杭打キングPLUS』を採用して頂いています

- 東北地方 1件
- 関東地方 20件
- 中部地方 6件
- 近畿地方 13件
- 中国地方 4件
- 九州地方 2件

技術提案にもご活用頂けます



### 「複雑な建築物」の杭精度管理に『杭打キングPLUS』を採用

株式会社鴻池組 大阪本店  
(仮称)彦根市新市民体育センター建設工事



所長 井上宣良氏



工事係員 森川裕輔氏

『杭打キングPLUS』の採用例の一つに、滋賀県彦根市が発注した「(仮称)彦根市新市民体育センター建設工事」が挙げられる。受注者は鴻池組、2022年6月完成。

作業所所長の井上氏は、今回の現場はR形状の複雑な建築物で、通り芯による杭管理が困難なため3次元管理が可能な『杭打キングPLUS』の採用を決めた。

杭施工に重要な杭芯の位置は精度よく管理する必要があり、森川氏は杭の打設前に杭芯の確認を杭打キングPLUSの杭芯計測機能を利用することにより、効率化できたと話す。また井上氏は「最近の杭施工管理は、杭打機1台に職員1人が必要なため効率化を図るためにも杭打キングPLUSは必要であった」と評価をいただいた。



製品・サービスに関するご相談、導入のご検討について詳しくはお問い合わせください

